

おおきく なあれ！

『ちびゴリラの ちびちび』

ルース・ポーンスタイン／さく



え いわた みみ／やく ほるぷ出版 **エル**

もりのみんなは ちいさくてかわいいちびゴリラのちびちびが だいすき。でも ある日、ちびちびのからだがおおきくなってしまいます。

『せかい いち おおきな うち』

レオ=レオニ／作



え たにかわしゅんたろう／やく 谷川俊太郎／訳 好學社 **エル**

せかいいち おおきなうちがほしい ちびかたつむりに、おとうさんが はなしてくれたのは、せかいいちおおきくて、うつくしいうちをもった かたつむりのおはなしでした。

『木があつまれば、なんになる？』

おおぎやなぎ ちか／作

913

よ マリーニ・モンティーニ／絵 あかね書房

がっこうで かん字をならった かん太が、かえりみちのこうえんで じめんに木を4つかいたら、こうえんがジャングルになっちゃった！ さあ、ぼうけんのはじまりだ。



『すてねこたちに未来を』

小学4年生の保護ねこ活動

ち

菅 聖子／著 汐文社 **645**

4年生のちゅんちゃんはお母さんとふたりで ねこを保護し、ねこと新しい家族をつなぐ 活動をしています。

ふわふわ かわいいねこでいっぱいのはちゅんちゃんのおいえ。でも、保護活動はうれしいことだけではありません。

『マルコとパパ』

ダウン症のあるむすことぼくのスケッチブック

ち

グスティ／作・絵 宇野和美／訳 偕成社 **378**

グスティのふたりめのむすこは ダウン症をもって生まれてきました。マルコとのたのしいまいにちを スケッチした絵や写真がいっぱい。よみおわたら マルコと 友だちになりたくなっちゃうかも。

『ひまわり』

わかやま しずこ さく 和歌山 静子／作 福音館書店 **エル**



ちいさなたねが めをだして おひさまのひかりを いっぱいあびて どんどこ どんどこ おおきくなるよ。

ち

『お蚕さんから糸と綿と』

大西 暢夫／著 アリス館 **630**

養蚕農家の西村さんは 毎年ちいさなよう虫にたくさんえさをやって 大きくりっぱなお蚕さんへとだいに育てます。大きな写真で お蚕さんから糸や綿が作られる様子を おいかけよう。



『ちいさな おおきな き』

夢枕 獺／作 山村浩二／絵

小学館 **エル**



ちいさなちいさなめが、によきによき ときどきのびて いっせんねん、いちまんねん。ついに山より大き くもよりたかい おおきな おおきな おおきな木になりました。その上 いろいろなどうぶつがやってきて ぐらしはじめます。おおきな木は どうぶつたちとどのように生きていくのでしょうか。

